

TPPは亡国への道 紙参議院議員がつどいで講演

JA群馬中央会の長岡武会長からメッセージ

日本共産党群馬県委員会は10日、「TPP問題を考えるつどい」を開き紙智子参議院議員が講演しました。

つどいの冒頭、JA群馬中央会の長岡武会長から寄せられた「引き続きTPP交渉への参加に反対し、食と暮らし、いのちを守る運動をおこないます」とのメッセージが紹介されました。

紙智子参議院議員は講演で、「TPP交渉は、多国籍企業に都合のいい亡国の協定」と指摘し、交渉からの即時撤退をよびかけました。



保育の新制度は不安！保育の質を低下させないで熊の子保育園と保護者会が市長に保育の充実を求めて陳情

熊の子保育園と熊の子保育園保護者会は12日、沼田市に保育の充実を求める陳情を市長におこないました。



陳情では、保育を必要とするすべての子どもに保育を提供することや、無条件で第2子の保育料半額、第3子以降の保育料の無料化など15項目を陳情しました。

市長は、「第3子以降の保育料については、考えなくてはならない」と答えました。

本町通りが戦国時代に 戦国ストリートin沼田2013

沼田ふびす講と同時開催された「戦国ストリートin沼田2013」には、2万2千人がおとすれました。



真田氏ゆかりの市町村が参加した「旨いもの合戦」や真田の里「沼田クイズ」、ステージイベントなど楽しい催し物や、10日には少年少女武者行列（写真上）、信州真田鉄砲隊演舞（写真下）がおこなわれ、本町通りが戦国時代へとタイムスリップしたようでした。



続ぐらゐ散歩 めまた道 沼田地区 特別編その四 沼田地区あれこれ

材木町の神明会館にある「神明宮」の掛額（写真右）は、改築される前の本殿にあったもので、新治に生まれた僧侶であり書家としても有名だった、大重院不可得の書です。

材木町の神明宮の所在地が、沼田市の番地の一番地で、旧沼田町の番地はここからはじっていました。



除林寺にある青面金剛の石像物（写真左）は、延宝年間（1673～1680）のもので、手に女身をさげており、沼田市内ではめずらしい、青面金剛の石像物といわれています。



「こんにちは。民は田（よ）らしむべし、知らしむべからず」という言葉がありますが、もともとは『論語』のなかにあるもので、「民は為政者の施策に従わせることはできるが、その道理を理解させるのは難しい」という意味がありますが、今は、「為政者は民を従わせればいい」という意味で使われています。

衆議院で審議がはじまった秘密保護法案は、外交、防衛などの情報を「特定秘密」として指定することによって、国民の目、耳、口をふさいで、「戦争する国」への道を突きすすもうというもので、その言葉通りの法案といえます。

秘密保護法案は、「行政機関の長」が、「特定秘密」を指定することになっていますが、例示されている対象について、「その他の」表現が多用されており、「特定秘密」の範囲が広げられる仕組みになっており、国民主権や基本的人権はもちろん、憲法の平和主義も破壊するもので、廃案以外に道はありません。